

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

世に価値あるものを供給し続けるには、価値ある人生を送るものの手によらねばならぬ。

売上高
500億円以上

営業利益
75億円以上

ROE
11%以上

戦略分野売上比率
50%以上

② 中長期の経営戦略

1. 事業ポートフォリオ転換

自動車排ガス浄化触媒分野の利益を成長投資に振り向け、半導体・エレクトロニクス、エネルギー、ヘルスケアを戦略分野として位置付け展開

3. ベトナム新工場稼働

2025年7月に本格稼働予定。中国以外の供給拠点として位置付け、ZOCのフル生産体制確立と製造コスト最適化を推進

2. 中期経営計画推進

2023年3月期から2032年3月期までの「DK-One Next」で新規事業創出と環境変化への対応を方針に掲げ、6つの柱で継続的なモニタリング実施

4. キャッシュ配分計画

2026年3月期から2032年3月期の累計355億円営業キャッシュ・フローを戦略分野増産75億円、研究開発80億円、成長投資65億円等に配分

③ 対処すべき課題

① 新規事業・戦略分野展開

- 半導体・ヘルスケアは成長、エネルギー分野は目標未達のため市場ニーズギャップ分析と戦略再構築を実施
- 用途別価値提案力強化と顧客協業による提案型ビジネス拡大
- KPI進捗確認と市場環境変化への柔軟な戦略運営

② サプライチェーン強化

- ベトナム新工場のZOC安定稼働と現地運営体制強化、人材教育訓練に注力
- 製造コスト最適化：エネルギー削減と原材料コスト削減を推進
- レアアース調達：複数国サプライヤー関係強化と戦略的在庫積み増し

③ 収益性と環境対応

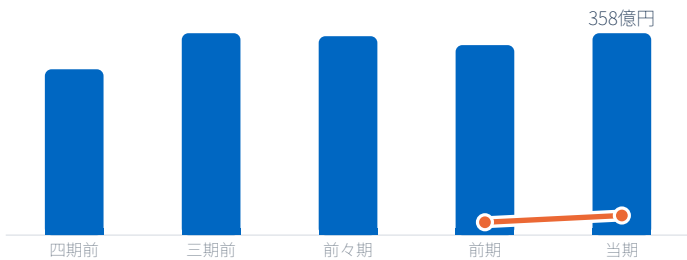
- 棚卸資産削減：品種・ロットサイズ見直しとITシステムで短縮化
- 温室効果ガス削減：高効率設備導入、再生可能エネルギー検討、Scope1・2・3の見える化推進

面接で使えるポイント

- ジルコニウムトップメーカーとしての誇りを持ちながら、自動車電動化対応で事業ポートフォリオを転換し…
- ベトナム新工場の2025年7月本格稼働で中国以外の供給拠点構築を進め…
- キャッシュ創出力強化と株主還元の両立を意識し、成長投資と配当性向30%を両立させるROIC・ROE経営への転換

証券コード 4082

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
358億円営業利益率
9.7%財務健康度
49点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 49.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
726万円

化学内 95位/204社

平均年齢
39.3歳

化学内 180位/204社

平均勤続
14.2年

化学内 149位/204社

女性管理職
7.6%

化学内 74位/173社

男性育休
86.7%

化学内 76位/154社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 第一稀元素化学工業(株)【4082】：決算情報

